

とち「食の拠点」確立プロジェクト

目的

生産基盤の強化による安全・安心な食料生産・供給拠点の形成を図り、我が国における食料供給地域としての地位をさらに揺るぎないものにするとともに、農商工連携による十勝の「食」の付加価値向上や海外輸出も含めた販路の拡大を進め、強いブランド力を持った食産業を構築していく。

これまでの主な取組・成果

- 販売力・情報発信力のある首都圏バイヤーなどを招聘した「食」の商談会の開催 [関係機関、民間、振興局]

とち・食のビジネスマッチング2022

開催日：令和4年3月3日、4日（計2日間の開催）

場 所：北海道ホテル（リアル商談とオンライン商談を併用）（帯広市）

概 要：公益財団法人とち財団、帯広信用金庫と共催でコロナ禍での多様な販路の開拓・拡大を目指す生産者・事業者を支援するため、首都圏バイヤー等を招聘し「食」の商談会を開催

【実績】

参加企業数	28事業者（内、オンライン10事業者）
招聘バイヤー	10社（内、オンライン参加6社）
商談コマ数	109コマ（内、オンライン商談59コマ）



- 輸出気運醸成に向けたセミナーの開催 [関係機関、民間、振興局]

十勝の食品・農林水産物輸出ステップアップセミナー

開催日：令和4年1月19日

場 所：十勝総合振興局3階講堂

概 要：国や道の輸出拡大計画を踏まえ、十勝における輸出機運の更なる創出を図るため、海外市場の最新の情報や現地のニーズ等を熟知している事業者を招聘し、輸出に関心のある事業者・関係団体等を対象にセミナーを開催、52名が参加



- 包括連携協定に基づく学校法人等との連携事業 [振興局]

香川調理製菓専門学校の学生への十勝の食材等のPR事業

開催日：令和4年1月17日、21日（全2回）

場 所：香川調理製菓専門学校（東京都豊島区）

概 要：調理実習を通して十勝産食材及び十勝地域の魅力を知ってもらい、コロナ後における教育研修旅行の誘致を促進するため、パンフレットを使用した十勝地域の紹介、振興局から提供した十勝産の小麦粉を使用した製パン実習等を実施

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
どさんこプラザでのテスト販売実施件数	62件（H26～H30の最高件数）	31件（R3）	62件（R3～R7） ※毎年度目標値以上	R3:50%
国際水準GAPの認証農場数	31農場（R2）	38農場（R3）	47農場（R7）	80.9%

R4年度の主な取組

- 首都圏などの大都市圏での十勝産品や十勝ブランドのPR及びフェア、商談会等の実施 [振興局]
- フェア等と連動した、SNS等を活用した十勝産品に関する情報発信の強化 [関係団体等、振興局]
- 十勝産品の販路拡大のための輸出に関するセミナー開催や国際水準GAP認証の支援 [民間、支援機関、振興局]

十勝の魅力を活かした滞在型・周遊型観光推進プロジェクト

目的

十勝が有する雄大な自然環境、豊富な食、多様な文化などの魅力に加え、道内各方面に移動しやすい地域特性を活かした誘客に取り組み、ポストコロナ時代に対応した観光施策を推進していく。

これまでの主な取組・成果

■ SNS等による情報発信 [振興局]

インフルエンサーによる観光体験のPR

情報発信力の高いインフルエンサーを招聘し、管内の観光素材や体験をPR

実施期間：令和3年10月18日～20日

招聘者：今泉 瑞希氏（神奈川県在住、サイクリング、トライアスロンに精通、インスタグラムフォロワー3万人超え）
十勝北部を中心にスポット（ばんえい競馬、ナイト高原牧場、乗馬体験など）を巡り体験を行い、訪問後、本人のSNSでPR



■ 公共交通の利用実態調査の実施 [十勝地域公共交通活性化協議会]

概要：交流人口の拡大に向けた、広域に市町村を結ぶ公共交通（バス、鉄道）の利用実態を把握

取組概要：現況調査、乗降調査、OD調査、利用者アンケート調査等

実施期間：令和3年10～11月（無積雪期）、令和4年2月（積雪期）

■ 観光客等を対象とした新たな交通旅行商品検討WGの実施 [十勝地域公共交通活性化協議会]

概要：各種交通モードを組み合わせた観光客等の来訪促進に向けた新たな交通旅行商品の仕組みをワーキング形式で検討

開催日：令和3年11月16日（第1回）、令和4年1月26日（第2回）、同年2月17日（第3回）

場所：帯広市

メンバー構成：管内自治体、交通事業者、観光関連団体等

旅行商品ワーキング
開催状況



主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
管内への観光入込客数	1,033万人(H30)	711万人(R3)	1,115万人(R7)	63.8%
管内への宿泊延べ数	122万人(R2)	140万人(R3)	192万人(R7)	72.9%

R4年度の主な取組

- 日高山脈襟裳国定公園の国立公園化やナショナルサイクルルート・トカプチ400の指定を契機とした、持続可能な観光スタイルの推進に向けたモデルコースやPR動画の作成、モニターツアーやオンラインツアーの実施 [振興局]
- 観光客や移住希望者を対象とした各種交通モードを組み合わせた交通旅行商品の実証事業 [十勝地域公共交通活性化協議会]

未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト

目的

恵まれた自然環境の保全・適正利用を進めるとともに、道内有数の賦存量を誇るバイオマス資源などを活かした再生可能エネルギー等の利活用による地域の脱炭素化、宇宙ビジネスの展開やICTを取り入れたスマート農業による農業・農村の活性化など、十勝ならではの先駆的取組を進めていくことで、活力ある未来につながる地域づくりを進めていく。

これまでの主な取組・成果

■ 日高山脈襟裳国定公園の国立公園化に向けたInstagramキャンペーン及びパネルディスカッションの実施 [振興局（十勝、日高）]

Instagramキャンペーン

開催期間：令和3年8月2日～10月31日

概要：

- ・Instagramに国定公園にまつわる写真を投稿、公園地域の魅力発信と十勝・日高地域の一体的機運醸成
- ・投稿総数761件
抽選で60名に十勝・日高の特産品詰め合わせを送付



パネルディスカッション

開催日時：令和4年3月13日（日）

概要：

- ・「国立公園化に向けた魅力発信と観光資源等」をテーマに、魅力の伝え方、国立公園化による課題などについて、4名のパネリストが意見を交わした。（録画内容をYoutube上で配信中）



■ 宇宙産業に関する学生への有識者による特別講義や住民向けミニセミナーの開催 [振興局]

特別講義

開催日：令和3年10月1日

場所：帯広高等技術専門学院

概要：もの作りの担い手である帯広高等技術専門学院の全生徒を対象に、室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センター長・内海政春教授によるロケット開発等をテーマとした特別講義を実施



住民向けセミナー

開催日：令和3年11月13日～14日

場所：藤丸百貨店7階催事場

概要：市民の宇宙関連テクノロジーに対する興味関心を醸成するため実物ロケット部品などの展示やIST関連動画の放映及びロケット開発担当者によるミニセミナーを開催



主な評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
ゼロカーボンシティ表明市町村数	1件 (R2)	7件 (R3)	19件 (R7)	36.8%
新エネルギーの導入状況（発電分野の設備容量）	282,429kW (R2)	298,485kW (R3)	445,672kW (R7)	67.0%
先進技術関連事業所立地数	14件 (R2)	14件 (R3)	18件 (R7)	77.8%

R4年度の主な取組

- 環境への取組に関する先進自治体の取組事例発表や国・道の支援制度の情報提供を行う市町村向け勉強会の実施 [振興局]
- 省エネ・新エネ技術を用いた新たな製品等の住民や事業者への周知及び事業者向け相談会や専門家派遣等の実施 [振興局]
- 宇宙関連産業への理解や他産業へのビジネス拡大に関するセミナー、フェアなどの開催 [振興局]

十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト

目的

人口減少が進展する中、新型コロナウイルス感染症の影響下においても、将来にわたって地域を担う人材の確保・育成に向けた取組を進めるとともに、安心して心豊かに住み続けたい地域づくりや新たな人の流れを作る交流促進に取り組む。

これまでの主な取組・成果

- 多様な人材が一次産業に関心を持ってもらうためのインターンシップ、出前授業等の開催 [市町、振興局]

退職予定自衛官向けのインターンシップ

開催日：令和3年11月2日

参加者：自衛官（6名）

概要：退職予定自衛官を対象に、農業の現場での作業体験や見学、意見交換を実施



農業高校の生徒を対象とした出前授業

開催日：令和3年10月～令和4年3月（全8回）

対象校：帯広農業高校、更別農業高校、士幌高校（延べ446名）

概要：農業高校の生徒を対象に、地域で先進的な取組を行う農業者からの講演や現地視察を実施



- 大学と連携した木育体験事業や木育イベントの実施 [民間、振興局]

木育と音楽～木による楽器製作を通じた木育の普及啓発

開催日：令和3年11月～12月（全2回）

場所：帯広大谷短期大学、豊頃町える夢館

概要：帯広大谷短期大学の学生が十勝産木材を使った楽器を開発し、豊頃町の茂岩保育所・大津保育所に通う幼児と一緒に作製・演奏（学生：20名、幼児：58名）



- 交流・関係人口拡大のための、地域おこし協力隊研修会の開催や移住交流フェアへの参画 [民間、振興局]

地域おこし協力隊研修会

開催日：令和4年1月18日

場所：とちちプラザ 大集会室

概要：協力隊員及び自治体職員を対象とした研修会を開催「地域おこし協力隊員の今後の事業活動や企業への支援」をテーマに、有識者の講演、OBの事例紹介を実施



北海道移住交流フェア2021

開催日：令和3年11月14日

場所：東京交通会館 12階展示場

概要：十勝圏への移住促進を図るため、対面ブースを設置して管内市町村のPRや十勝圏域の仕事情報を発信



主な評価指標（KPI）

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
新規学卒者の管内就職率（管内の高等学校）	86.09%（H28～R2の最高値）	84.06%（R3）	86.09%（R3～R7） ※毎年度目標値以上	R3：97.6%
「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と考える人の割合	78.6%（H28～R2の平均値）	64.3%（R3）	78.6%（R3～R7） ※毎年度目標値以上	R3：81.8%

R4年度の主な取組

- 一次産業への就業促進のためのセミナー等の実施、普通科高等学校を対象とした農業現地視察会等の開催 [振興局]
- 企業、市町村、木育マイスター等と連携した木育活動や森林づくりの推進 [市町村、民間、振興局]
- 地域おこし協力隊交流会の開催や移住交流フェア出展など、交流・関係人口拡大の推進 [市町村、振興局]

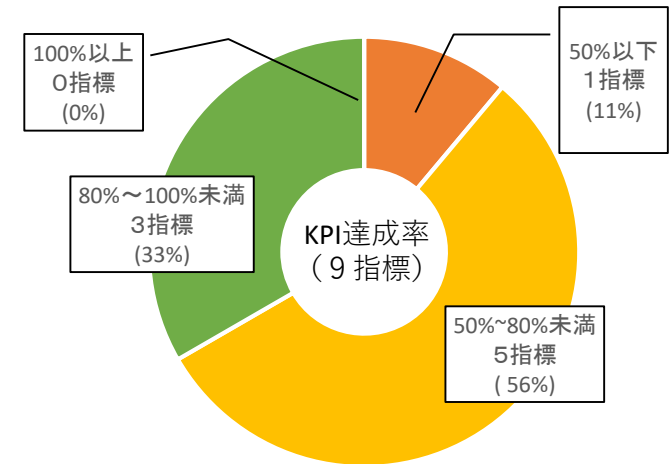
評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
とちち「食の拠点」 確立プロジェクト	どさんこプラザでのテスト販売件数	62件 (H26～H30の 最高件数)	31件					62件/年 (R3～R7) ※毎年度目 標値以上	R3:50%
	国際水準GAPの認証農場数	31農場 (R2)	38農場					47農場 (R7)	80.9%
十勝の魅力を活かした 滞在型・周遊観光 推進プロジェクト	管内への観光入込客数	1,033万人 (H30)	711万人					1,115万人 (R7)	63.8%
	管内への宿泊延べ数	122万人 (R2)	140万人					192万人 (R7)	72.9%
未来につなげる環 境・先進分野十勝プ ロジェクト	ゼロカーボンシティ表明市町村数	1件 (R2)	7件					19件 (R7)	36.8%
	新エネルギーの導入状況（発電分野 の設備容量）	282,429kW (R2)	298,435kW					445,672kW (R7)	67.0%
	先進技術関連事業所立地数	14件 (R2)	14件					18件 (R7)	77.8%
十勝の未来を担う人 づくり・地域づくり プロジェクト	新規学卒者の管内就職率（管内の高 等学校）	86.09% (H28～R2 の最高値)	84.06%					86.09% /年 (R3～R7) ※毎年度目 標値以上	R3:97.6%
	「できれば今と同じ市町村に住んで いたい」と考える人の割合	78.6% (H28～R2 の平均値)	64.3%					78.6% /年 (R3～R7) ※毎年度目 標値以上	R3:81.8%

評価指標（KPI）一覧

分析・対応方向

- 9の評価指標のうち、4つの指標で基準年から改善。
- どさんこプラザでのテスト販売件数は50%の達成となったため、どさんこプラザでの積極的なPR方法を周知する必要がある。
- 国際水準GAPの認証農場数は、令和3年度中に7農場が新たに認証され、目標達成に向けて順調に増えている。
- ゼロカーボンシティ表明市町村数は、令和3年度に新たに6市町村が表明して計7件となった。
- R4年度においては、以下の取組方向で進捗率の向上を目指す。
 - とがち「食の拠点」確立プロジェクト
 - ⇒十勝産品の知名度向上やブランド化を推進するとともに、農業における食品安全や労働安全などの持続可能性を確保するために、国際水準GAP取得に向けた支援を強化する。
 - 十勝の魅力を活かした滞在型・周遊型観光推進プロジェクト
 - ⇒十勝ならではの環境負荷の少ない持続可能な観光スタイルの推進や、域外との交流増加に向けた取組を実施することにより、観光客の増加を目指す。
 - 未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト
 - ⇒管内一体となって「ゼロカーボン北海道」を実現するため、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組の促進、先端技術の導入の推進、再生可能エネルギーを利用した技術や製品等の普及啓発を図る。
 - 十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト
 - ⇒一次産業をはじめとした担い手確保や移住・ワーケーションなどの取組を推進し、地元への定住や交流・関係人口の拡大を図る。



R 4 年度における十勝総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト (※)
十勝・持続可能な観光スタイル推進事業	「観光」と「環境」を融合させながら、十勝ならではの環境負荷の少ない持続可能な観光スタイルを推進し、関係人口、交流人口の拡大や「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の加速化を図る。	②③
十勝ゼロカーボン推進事業	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促す取組や、先端技術の導入などにより農業のイノベーションを加速化させる取組を進める。	①③④
脱炭素型ライフスタイル定着促進事業	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組を推進するため、地域の住民に対し取組の普及啓発を行うことにより、理解促進を図るとともに自発的な行動変容を促す。	③
再生可能エネルギー利活用促進事業	「ゼロカーボン北海道」の実現を目指すため、再生可能エネルギーを利用した技術や製品等の普及啓発を図るとともに、化石燃料から再生可能エネルギーへの積極的な転換や新たなビジネスの創出につなげる人材の育成を推進する。	③
十勝農業イノベーション加速化事業	気候変動に伴う災害の頻発やコロナ禍など農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、先端技術の導入や十勝ブランドの強化、環境負荷軽減等の取組を通じて農業のイノベーションを加速化させ、環境と調和した生産性と持続性が両立した農業の確立を目指す。	①③
オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業	豊富な森林資源や木育活動の輪を活かし、森林の育成や木質バイオマス等の利用を通じてゼロカーボンの普及啓発を推進する。	③④
多様な人材の活躍による地域づくり事業	人口減少対策として「しごと」をテーマに地元企業の魅力発信に向け、担い手不足の主要企業調査や高校生向け企業実習制度の創設検討、大学生向け企業交流会等を実施する。	④
とかち“いいね”魅力拡大事業	新型コロナウイルスの影響により観光需要が低迷する中、十勝の認知度向上及び誘客促進に向け、魅力的な観光地づくりに向けた取組や「食」の付加価値向上・ブランド化、十勝製品のPR・販路拡大の取組などを進める。	①②

R 4 年度における十勝総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
宇宙産業理解促進事業	大樹町で進められている宇宙分野の取組について、機運醸成を行い広く管内の住民や企業などの理解を深めるとともに、全道の多様な分野への波及を図ることにより、次世代の先進的な産業を活かした地域づくりを進める。	③
農業分野における人材確保対策事業	労働力不足が課題となっている農業分野の労働力・担い手を確保するため、新卒者や異業種からの転職希望者等を対象とした説明会の開催などにより、幅広い人材を農業に誘導し、労働力の確保を図る。	④
十勝地域輸出拡大促進事業	十勝管内の主要産業である農畜産物の更なる販路拡大を図るため、輸出を検討している事業者を対象とした相談会や関係団体との意見交換を行うなど、輸出促進に係る取組を実施する。	①
農畜産物消費拡大対策事業	新型コロナウイルスの影響で需要が落ち込む十勝の農畜産物の需要回復に向け、十勝和牛や牛乳・乳製品を各種イベントでのPRやインターネットで販売するなど、感染リスクを低減しながら事業継続とビジネスチャンス拡大に繋げるための取組を進める。	①
とかちの漁師エナジープロジェクト推進事業（若手漁師の意識醸成PJ）	漁業後継者の育成や定着のため、未来志向を持った青年漁業者をターゲットに、水産業の未来が魅力的な産業になるような学習会等を実施し、意識醸成を図る。また、次世代を担う若者に漁業が職業の1つとして認知されるよう、学生を対象とした出前事業等を実施する。	①④
耕地防風林造成技術推進事業	農業被害や交通障害の防止に高い効果を発揮し、十勝の代表的な景観要素となっている防風林の維持のため、地域の林業・農業関係者が連携し、農家への意識調査や対応策の検討を行うとともに、普及に向けた取組を実施する。	①
交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける十勝管内の公共交通の利用状況を把握した上で、域内間の交流増加（まちづくり）、域外との交流増加（観光振興、移住定住）に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と十勝地域の活性化を目指す。	②

※十勝連携地域が推進するプロジェクト

① とかち「食の拠点」確立プロジェクト	② 十勝の魅力を活かした滞在型・周遊観光推進プロジェクト
③ 未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト	④ 十勝の未来を担う人づくり・地域づくりプロジェクト